

平成 29 年度

仙南地域広域行政事務組合一般会計及び
仙南芸術文化センター特別会計歳入歳出決算

審 査 意 見 書

仙南地域広域行政事務組合監査委員

仙 広 監 第 1 5 号

平成30年8月31日

仙南地域広域行政事務組合

理事長 滝 口 茂 殿

仙南地域広域行政事務組合

監査委員 佐 藤 長 壽 郎

監査委員 山 谷 清

決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により審査に付された平成29年度仙南地域広域行政事務組合一般会計・仙南芸術文化センター特別会計歳入歳出決算、証書類、歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書を審査した結果、次のとおりその意見を提出します。

目 次

第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	1
第 4	審査の結果	1
第 5	決算の概要	2
1	一般会計	2
(1)	総括	2
(2)	歳入	2
(3)	歳出	5
2	仙南芸術文化センター特別会計	10
(1)	総括	10
(2)	歳入	10
(3)	歳出	12
3	財産に関する調書	13
(1)	土地及び建物	13
(2)	物品	13
(3)	基金	13
第 6	審査意見	14
1	一般会計について	14
2	特別会計について	14
3	財産の状況について	14
4	契約事務について	15
5	むすび	15

平成 29 年度仙南地域広域行政事務組合
一般会計・仙南芸術文化センター特別会計
歳 入 歳 出 決 算 審 査 意 見

第 1 審査の対象

平成 29 年度 仙南地域広域行政事務組合一般会計歳入歳出決算

平成 29 年度 仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計歳入歳出決算

上記各会計の証書類、歳入歳出決算事項別明細書及び実質収支に関する調書

平成 29 年度 仙南地域広域行政事務組合財産に関する調書

第 2 審査の期間

平成 30 年 8 月 20 日から同年 8 月 31 日まで

第 3 審査の方法

審査は、平成 29 年度一般会計・特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、各関係職員等からの説明聴取等の方法により計数の正確性、支出命令等との符合、収支の適法性等について実施した。

第 4 審査の結果

審査に付された一般会計・特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ、それらの計数は証書類と符合し正確であり、予算執行状況についても適正であると認める。

第5 決算の概要

1 一般会計

(1) 総括

平成29年度における一般会計の予算現額は、歳入歳出それぞれ4,603,021,170円で、これに対する決算額は歳入総額4,620,134,490円、歳出総額4,483,096,472円となり、歳入歳出差引額137,038,018円から繰越明許費に伴う翌年度へ繰り越すべき財源3,589,395円を差し引いた実質収支は、133,448,623円となっている。

歳入歳出差引額のうち、93,400,000円が基金に繰り入れられた。

(2) 歳入

予算現額4,603,021,170円に対して、調定額、収入済額ともに4,620,134,490円で収入率は100.4%となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算額に対する収入割合(%)	調定額に対する収入割合(%)	決算構成比率(%)
分担金及び負担金	3,597,469,000	△92,403,000	0	3,505,066,000	3,505,066,560	3,505,066,560	0	100.0	100.0	75.9
使用料及び手数料	482,011,000	6,000	0	482,017,000	482,865,826	482,865,826	0	100.2	100.0	10.4
国庫支出金	2,552,000	1,906,000	0	4,458,000	868,320	868,320	0	19.5	100.0	0.1
県支出金	7,059,000	0	0	7,059,000	7,059,630	7,059,630	0	100.0	100.0	0.1
財産収入	42,729,000	34,237,000	0	76,966,000	91,067,248	91,067,248	0	118.3	100.0	2.0
繰入金	73,438,000	7,454,000	0	80,892,000	80,889,792	80,889,792	0	100.0	100.0	1.7
繰越金	18,910,000	15,497,000	46,395,170	80,802,170	80,802,565	80,802,565	0	100.0	100.0	1.7
諸収入	93,900,000	63,761,000	0	157,661,000	163,414,549	163,414,549	0	103.6	100.0	3.6
組合債	412,800,000	△204,700,000	0	208,100,000	208,100,000	208,100,000	0	100.0	100.0	4.5
合 計	4,730,868,000	△174,242,000	46,395,170	4,603,021,170	4,620,134,490	4,620,134,490	0	100.4	100.0	100.0

1 款 分担金及び負担金

予算現額 3,505,066,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 3,505,066,560 円となり、内訳は、市町負担金が 3,490,164,000 円、高速自動車道救急業務負担金が 14,902,560 円となっている。

市町負担金内訳

(単位：円)

区 分	合 計	内 訳						
		総 務 費	徴 税 費	民 生 費	衛 生 費	消 防 費	教 育 費	圏 域 文 化 振 興 費
白 石 市	625,361,000	47,581,000	11,369,000	14,894,000	181,672,000	363,509,000	6,336,000	
角 田 市	568,568,000	40,609,000	10,320,000	12,736,000	179,266,000	320,218,000	5,419,000	
蔵 王 町	290,134,000	16,977,000	4,301,000	5,504,000	96,607,000	164,497,000	2,248,000	
七ヶ宿町	58,379,000	2,058,000	261,000	903,000	16,218,000	38,666,000	273,000	
大河原町	479,760,000	31,981,000	5,095,000	8,158,000	96,231,000	253,427,000	4,250,000	80,618,000
村 田 町	253,234,000	15,529,000	1,853,000	4,784,000	70,845,000	149,035,000	2,057,000	9,131,000
柴 田 町	671,095,000	51,789,000	11,323,000	13,927,000	182,245,000	374,346,000	6,889,000	30,576,000
川 崎 町	223,139,000	12,357,000	3,509,000	4,004,000	60,812,000	140,818,000	1,639,000	
丸 森 町	320,494,000	19,269,000	2,546,000	7,039,000	97,438,000	191,630,000	2,572,000	
合 計	3,490,164,000	238,150,000	50,577,000	71,949,000	981,334,000	1,996,146,000	31,683,000	120,325,000

2 款 使用料及び手数料

予算現額 482,017,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 482,865,826 円となっている。内訳は、斎苑使用料 724,000 円、行政財産使用料 1,262,106 円、ごみ処理手数料 192,922,570 円、動物死体焼却手数料 4,162,800 円、家庭ごみ処理手数料 279,504,000 円、消防手数料 4,290,350 円である。

3 款 国庫支出金

予算現額 4,458,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 868,320 円となっている。内訳は、廃棄物処理施設モニタリング事業費補助金 868,320 円である。

4款 県支出金

予算現額 7,059,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 7,059,630 円となっている。
内訳は、県移譲事務交付金 1,946,630 円、市町村振興総合補助金 5,113,000 円である。

5款 財産収入

予算現額 76,966,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 91,067,248 円となっている。
内訳は、財政調整基金積立金利子 108,436 円、ふるさと市町村圏基金積立金利子 949,451 円、衛生施設整備基金積立金利子 11,173 円、消防施設整備基金積立金利子 6,817 円、普通財産貸付料 898,516 円、資源回収物売払代 86,191,766 円、不用車売払代 2,405,160 円、解体材売払代 495,929 円である。

6款 繰入金

予算現額 80,892,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 80,889,792 円となっている。
内訳は、財政調整基金の取崩し 63,281,192 円、衛生施設整備基金 11,776,600 円、ふるさと市町村圏基金 5,832,000 円である。

7款 繰越金

予算現額 80,802,170 円に対し、調定額、収入済額ともに 80,802,565 円となっている。
うち、繰越明許費繰越額分が 46,395,170 円となっている。

8款 諸収入

予算現額 157,661,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 163,414,549 円となっている。
内訳は、介護認定審査判定業務受託事業収入 35,000 円、滞納処分費 140,380 円、雑入 163,239,169 円(主として、生命保険等事務手数料 1,210,672 円、市町村職員研修受講費助成金 252,800 円、宮城県派遣職員負担金 16,517,692 円、売電収入 119,293,332 円、亘理名取共立衛生処理組合ごみ処理費用負担金 14,563,140 円、東京電力原発事故に伴い生じた損害に係る賠償金 1,880,604 円、雇用保険料 43,319 円、その他 9,458,170 円等)である。

9款 組合債

予算現額 208,100,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 208,100,000 円となっている。
これは、衛生債 100,300,000 円として白石斎苑・柴田斎苑建替整備事業に係る組合債で、消防債 107,800,000 円として普通消防ポンプ自動車(角田消防署)、指揮隊車(消防本部警防課)、小型動力ポンプ付水槽車(大河原消防署)、高規格救急自動車(角田消防署丸森出張所)購入に係る組合債である。

(3) 歳出

予算現額 4,603,021,170 円に対して、支出済額は 4,483,096,472 円で執行率は 97.39% となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び繰越事業費繰越額	流用充当額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率(%)	決算構成比率(%)
議 会 費	24,632,000	378,000	0	0	25,010,000	24,752,746	0	257,254	98.97	0.6
総 務 費	203,219,000	2,269,000	0	27,000	205,515,000	204,070,938	0	1,444,062	99.30	4.5
民 生 費	73,630,000	687,000	0	0	74,317,000	73,605,335	0	711,665	99.04	1.6
衛 生 費	2,039,205,000	△ 218,051,000	46,395,170	6,828,000	1,874,377,170	1,836,961,031	7,178,789	30,237,350	98.00	41.0
消 防 費	2,063,401,000	7,619,000	0	0	2,071,020,000	2,049,021,652	0	21,998,348	98.94	45.7
教 育 費	157,610,000	2,297,000	0	0	159,907,000	159,711,638	0	195,362	99.88	3.6
公 債 費	144,621,000	△ 9,642,000	0	0	134,979,000	134,973,132	0	5,868	100.00	3.0
予 備 費	24,550,000	40,201,000	0	△ 6,855,000	57,896,000	0	0	57,896,000	0.00	0.0
合 計	4,730,868,000	△ 174,242,000	46,395,170	0	4,603,021,170	4,483,096,472	7,178,789	112,745,909	97.39	100.0

1 款 議会費

予算現額 25,010,000 円に対し、支出済額は 24,752,746 円で執行率は 98.97%、決算額構成比は 0.6%となっている。

支出の主なものは、報酬 4,673,132 円、一般職給与 8,697,000 円、共済組合負担金 2,716,633 円、退職手当組合負担金 1,743,745 円、旅費 1,502,990 円、使用料及び賃借料(自動車借上料、複写機借上料等)366,816 円である。

2 款 総務費

予算現額 205,515,000 円に対し、支出済額は 204,070,938 円で執行率 99.30%、決算構成比 4.5%となっている。

内訳は、一般管理費 128,588,987 円、財政管理費 21,856,484 円、会計管理費 257,148 円、企画費 1,427,439 円、徴税費 51,490,861 円、監査委員費 450,019 円である。

支出の主なものは、報酬(理事、産業医、滞納整理指導員、監査委員)5,387,600 円、特別職給与 9,027,450 円、一般職給与 114,153,648 円、共済組合負担金 24,702,021 円、退職手当組合負担金 13,615,742 円、需用費 8,750,449 円、委託料(例規電子システムデータ作成委託料、顧問弁護士委託料、庁舎清掃委託料、新地方公会計等策定支援業務委託料等)8,272,765 円、使用料及び賃借料 11,612,944 円である。

3 款 民生費

予算現額 74,317,000 円に対し、支出済額は 73,605,335 円で執行率は 99.04%、決算構成比は 1.6%となっている。内訳は、介護保険費 64,237,251 円、障害福祉費 9,368,084 円である。

支出の主なものは、報酬 12,191,400 円、職員給与 37,369,986 円、共済組合負担金 7,828,820 円、退職手当組合負担金 4,834,674 円、旅費 3,700,353 円、使用料及び賃借料 5,047,536 円である。

4 款 衛生費

予算現額 1,874,377,170 円に対し、支出済額は 1,836,961,031 円で執行率 98.00%、決算構成比 41.0%となっている。

所属ごとの内訳は、次のとおりである。

ア 業務課

支出済額は 117,414,611 円で、主な支出は、職員給与 46,363,202 円、共済組合負担金 9,239,675 円、退職手当組合負担金 6,082,487 円、需用費 369,206 円、汚染負荷量賦課金 1,564,700 円、旧角田・大河原衛生センター閉鎖に伴う市町負担金返還金(特別負担金分) 34,361,000 円・(財政調整基金分) 16,859,492 円である。

イ 白石斎苑

支出済額は 66,784,900 円で、主な支出は、需用費(燃料費等) 4,994,632 円、委託料(業者選定支援業務委託料等) 21,687,575 円、工事請負費(白石斎苑建替整備工事等) 36,672,271 円、土地購入費(繰越分) 3,195,170 円である。

ウ セケ宿斎苑

支出済額は 1,107,130 円で、主な支出は、需用費(燃料費等) 385,723 円、委託料(火葬業務委託料) 659,952 円である。

エ あぶくま斎苑

支出済額は 32,090,638 円で、主な支出は、需用費(燃料費等) 11,828,040 円、委託料(火葬業務委託料等) 16,641,871 円、工事請負費(火葬炉等補修工事・煙道補修工事) 3,393,884 円である。

オ 柴田斎苑

支出済額は 105,695,565 円で、主な支出は、需用費(燃料費等)5,382,408 円、委託料(業者選定支援業務委託料等)23,979,540 円、工事請負費(柴田斎苑建替整備工事等)75,993,584 円である。

カ 川崎斎苑

支出済額は 5,766,037 円で、主な支出は、需用費(燃料費等)1,577,805 円、委託料(火葬業務委託料等)3,073,968 円、工事請負費(煙突補修工事)1,036,800 円である。

キ 仙南リサイクルセンター

支出済額は 249,083,575 円で、主な支出は、職員給与 24,804,560 円、共済組合負担金 5,213,830 円、退職手当組合負担金 3,245,755 円、需用費(光熱水費、修繕料等)17,624,916 円、役務費(証紙売りさばき手数料等)1,608,302 円、委託料(施設運転管理委託料、可燃残渣物運搬委託料、有料指定袋製造保管・配送委託料等)113,025,291 円、工事請負費(破碎設備他補修工事・粗大ごみ破碎設備復旧工事(繰越分))72,851,400 円である。

ク 仙南最終処分場

支出済額は 69,368,935 円で、主な支出は、需用費(修繕料等)860,821 円、委託料(一般廃棄物処理施設維持管理に伴う各種検査分析委託料等)2,544,927 円、寄附金 65,336,000 円である。

ケ 仙南クリーンセンター

支出済額は 823,973,551 円で、主な支出は、役務費(証紙売りさばき手数料)15,015,778 円、委託料(運營業務委託料、有料指定袋製造保管・配送委託料等)665,315,309 円、補償、補填及び賠償金(損害賠償請求控訴事件解決金)10,000,000 円、寄附金 123,603,236 円である。

コ 動物焼却施設

支出済額は 8,224,613 円で、主な支出は、職員給与 4,812,046 円、共済組合負担金 1,001,257 円、退職手当組合負担金 642,521 円、需用費(燃料費等)1,583,028 円である。

サ し尿処理施設(角田)

支出済額は 170,108,028 円で、主な支出は、職員給与 49,820,852 円、共済組合負担金 9,433,949 円、退職手当組合負担金 7,239,288 円、需用費(消耗品費、光熱水費等)41,924,788 円、委託料(計測器等点検整備委託料等)9,147,832 円、工事請負費(汚泥脱水設備他補修工事)50,976,000 円である。

シ し尿処理施設(柴田)

支出済額は187,343,448円で、主な支出は、職員給与40,124,648円、共済組合負担金8,269,106円、退職手当組合負担金6,998,317円、需用費(消耗品費、光熱水費等)73,866,039円、委託料(第二反応槽他清掃点検委託料等)4,346,805円、工事請負費(各種ポンプ他補修工事・沈砂除去装置補修工事)52,488,000円である。

5款 消防費

予算現額2,071,020,000円に対し、支出済額は2,049,021,652円で、執行率は98.94%、決算構成比は45.7%となっている。

支出の主なものは、職員給与1,282,810,903円、共済組合負担金260,016,467円、退職手当組合負担金152,305,824円、旅費(入校旅費等)2,716,390円、需用費(消耗品費、燃料費等)70,125,382円、委託料(指令装置及び無線装置保守管理委託料等)42,621,910円、工事請負費(浸水対策工事・消防情報支援システム等更新工事等)14,093,827円、備品購入費(小型動力ポンプ付水槽車購入、普通消防ポンプ自動車購入、高規格救急自動車購入費等)164,586,908円である。

6款 教育費

予算現額159,907,000円に対し、支出済額は159,711,638円で、執行率は99.88%、決算構成比は3.6%となっている。内訳は、教育総務費30,297,441円、社会教育費3,587,773円、圏域文化振興費125,826,424円である。

支出の主なものは、職員給与20,712,769円、共済組合負担金4,211,841円、退職手当組合負担金4,594,129円、需用費(消耗品費、印刷製本費等)1,116,477円、委託料(AZ9ジュニア・アクターズ養成委託料等)4,035,796円、備品購入費(視聴覚教材・視聴覚機器購入費)1,342,062円、繰出金121,725,000円である。

7款 公債費

予算現額134,979,000円に対し、支出済額は134,973,132円で執行率は100.00%、決算構成比は3.0%となっている。内訳は、元金償還金125,209,531円、利子償還金9,763,601円、借入額が208,100,000円(9件)である。

年度末地方債残高は、3,348,802,349円である。

(単位：円)

区 分		平成 28 年 度 現 在 高	平 成 29 年 度 中			年 度 末 残 額
			借 入 額	元 金 償 還 額	利 子 償 還 額	
一 般 会 計	衛 生	2,435,450,447	100,300,000	46,307,000	5,982,454	2,489,443,447
	白石斎苑	0	33,900,000	0	0	33,900,000
	柴田斎苑	0	66,400,000	0	0	66,400,000
	あぶくま斎苑	10,860,956	0	1,952,596	51,868	8,908,360
	仙南サイクルセンター	140,482,144	0	16,205,559	1,510,379	124,276,585
	し尿処理施設 (角田)	43,211,098	0	9,157,799	280,253	34,053,299
	し尿処理施設 (柴田)	68,436,249	0	11,351,046	272,310	57,085,203
	仙南列ーセンター	2,172,460,000	0	7,640,000	3,867,644	2,164,820,000
	消 防	830,461,433	107,800,000	78,902,531	3,781,147	859,358,902
合 計		3,265,911,880	208,100,000	125,209,531	9,763,601	3,348,802,349

8 款 予備費

8 件 6,855,000 円の予備費充当があった。

2 仙南芸術文化センター特別会計

(1) 総括

平成 29 年度における特別会計の予算現額は、歳入歳出それぞれ 154,876,000 円で、これに対する決算額は歳入総額 156,571,944 円、歳出総額 146,399,821 円となり、歳入歳出差引額 10,172,123 円となっている

歳入歳出差引額のうち、6,000,000 円が基金に繰り入れられた。

(2) 歳入

予算現額 154,876,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 156,571,944 円で収入率は 101.1%となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算額に対する収入割合 (%)	調定額に対する収入割合 (%)	決算構成比率 (%)
事業収入	1,580,000	△ 32,000	0	1,548,000	1,554,000	1,554,000	0	100.4	100.0	1.0
使用料及び手数料	9,205,000	0	0	9,205,000	10,908,739	10,908,739	0	118.5	100.0	7.0
財産収入	42,000	16,000	0	58,000	25,339	25,339	0	43.7	100.0	0.1
繰入金	124,725,000	0	0	124,725,000	124,725,000	124,725,000	0	100.0	100.0	79.6
繰越金	3,000,000	1,462,000	0	4,462,000	4,461,582	4,461,582	0	100.0	100.0	2.8
諸収入	254,000	△ 1,000	0	253,000	272,284	272,284	0	107.6	100.0	0.2
国庫支出金	0	14,625,000	0	14,625,000	14,625,000	14,625,000	0	100.0	100.0	9.3
合 計	138,806,000	16,070,000	0	154,876,000	156,571,944	156,571,944	0	101.1	100.0	100.0

1 款 事業収入

予算現額 1,548,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 1,554,000 円となっている。
これは、友の会収入である。

2 款 使用料及び手数料

予算現額 9,205,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 10,908,739 円となっている。

内訳は、仙南芸術文化センター使用料 10,549,398 円、行政財産使用料 359,341 円である。

3 款 財産収入

予算現額 58,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 25,339 円となっている。これは、財政調整基金積立金利子、不用車売払代、解体材売払代である。

4 款 繰入金

予算現額、調定額、収入済額ともに 124,725,000 円となっている。これは、一般会計繰入金、財政調整基金繰入金である。

5 款 繰越金

予算現額 4,462,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 4,461,582 円となっている。

6 款 諸収入

予算現額 253,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 272,284 円となっている。

7 款 国庫支出金

予算現額、調定額、収入済額ともに 14,625,000 円となっている。これは、文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業補助金である。

(3) 歳出

予算現額 154,876,000 円に対し、支出済額は 146,399,821 円で執行率は 94.53%となっている。

(単位：円)

区 分	当初予算額	補正額	継続費及び繰越事業費繰越額	流用充当額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率 (%)	決算構成比率 (%)
仙南芸術文化センター費	137,806,000	11,787,000	0	1,006,000	150,599,000	146,399,821	0	4,199,179	97.21	100.0
予 備 費	1,000,000	4,283,000	0	△1,006,000	4,277,000	0	0	4,277,000	0.00	0.0
合 計	138,806,000	16,070,000	0	0	154,876,000	146,399,821	0	8,476,179	94.53	100.0

1 款 仙南芸術文化センター費

予算現額 150,599,000 円に対し、支出済額は 146,399,821 円で執行率は 97.21%、決算構成比は 100%となっている。

支出の主なものは、職員給与 29,892,287 円、共済組合負担金 6,108,381 円、退職手当組合負担金 4,081,596 円、需用費(光熱水費、修繕料等)18,436,870 円、委託料(施設管理業務委託料、舞台設備操作維持管理業務委託料等)33,651,303 円、工事請負費(高圧真空遮断器他交換工事、自動火災報知設備交換工事等)17,199,000 円、備品購入費(事務連絡車等)4,368,384 円、負担金、補助及び交付金(実行委員会負担金)28,212,765 円、公課費(消費税)837,500 円である。

2 款 予備費

1 件 1,006,000 円の予備費充当があった。

3 財産に関する調書

(1) 土地及び建物

ア 土地における決算年度末現在高合計は、357,562.22 m²で、昨年と比べ 3,571.67 m² 増加した。

イ 建物における延面積決算年度末現在高合計は、46,185.64 m²で、昨年と同じ。

(2) 物品

消防関係では、新規配備 3 台(小型動力ポンプ付水槽車・高規格救急自動車・指揮車)・更新配備 1 台となっている。

事務局・衛生関係では、新規車両 5 台(ダンプトラック等)、教育関係では更新配備 1 台(連絡車)、DVD教材 25 本が増加している。

(3) 基金

(単位：円)

区 分	平成29年3月末日 現 在 高	平 成 29 年 度 中			平成30年3月末日 現 在 高
		積 立 額	取 り 崩 し 額	繰 替 運 用 額	
財 政 調 整 基 金	318,247,521	72,329,731	63,281,192	0	327,296,060
ふるさと市町村圏基金	238,256,118	53,231	5,832,000	0	232,477,349
衛 生 施 設 整 備 基 金	112,002,876	855,488	11,776,600	0	101,081,764
消 防 施 設 整 備 基 金	68,362,804	20,006,817	0	0	88,369,621
仙南芸術文化センター 財 政 調 整 基 金	5,897,445	※30,006,212	3,000,000	14,625,000	18,278,657
合 計	742,766,764	123,251,479	83,889,792	14,625,000	767,503,451

ア 財政調整基金については、積立額 72,329,731 円、取り崩し額 63,281,192 円で、年度末現在高は 327,296,060 円となっている。

イ ふるさと市町村圏基金については、積立額 53,231 円、取り崩し額 5,832,000 円で、年度末現在高は 232,477,349 円となっている。

ウ 衛生施設整備基金については、積立額 855,488 円で、取り崩し額 11,776,600 円で、年度末現在高は 101,081,764 円となっている。

エ 消防施設整備基金については、積立額 20,006,817 円で、年度末現在高は 88,369,621 円となっている。

オ 仙南芸術文化センター財政調整基金については、積立額 30,006,212 円、取り崩し額 3,000,000 円で、繰替運用額 14,625,000 円で、年度末現在高は 18,278,657 円となっている。

※前年度の出納整理期間中に基金へ繰戻した 25,500,000 円を積立額に含む。

第6 審査意見

一般会計及び仙南芸術文化センター特別会計を合わせた決算額は、歳入総額 4,776,707 千円、歳出総額 4,629,497 千円で、これを平成 28 年度と比較すると、歳入では 3,106,670 千円(39.4%)の減、歳出では 3,112,115 千円(40.2%)の減となっている。歳入歳出差引額 147,211 千円で、歳入歳出差引額から繰越明許費に伴う翌年度に繰り越すべき財源 3,589 千円を差し引いた実質収支額は 143,622 千円となった。平成 28 年度の実質収支額と比較すると、48,253 千円(50.6%)の増となっている。

1 一般会計について

歳入総額 4,620,134 千円、歳出総額 4,483,096 千円で、これを平成 28 年度と比較すると、歳入では 3,096,782 千円(40.1%)の減、歳出では 3,101,018 千円(40.9%)の減となっている。

歳入は、平成 28 年度と比較すると、使用料及び手数料、財産収入、諸収入、組合債で 930,119 千円の増となったものの、分担金及び負担金、国庫支出金、県支出金、繰越金、繰入金で 2,166,663 千円の減となったことによるものであり、歳出は、人件費、物件費、維持補修費、積立金及び繰出金で 266,832 千円の増となり、公債費、補助費等、普通建設事業費、で 3,367,850 千円の減となったことによるものである。

歳入歳出差引額は 137,038 千円で、歳入歳出差引額から繰越明許費に伴う翌年度に繰り越すべき財源 3,589 千円を差し引いた実質収支額は 133,449 千円となり、平成 28 年度の実質収支額と比較すると、47,042 千円(54.4%)の増となっている。

歳入については、自主財源はあるものの、依存財源(市町負担金)の比率が高い現状を受け止め、積極的な自主財源の確保に努められるよう要望するとともに、歳出については、的確に執行予定額を把握し、引き続き限られた財源の有効活用を期待するものである。

2 特別会計について

歳入総額 156,572 千円、歳出総額 146,400 千円で、これを平成 28 年度と比較すると、歳入では 9,888 千円(5.9%)の減、歳出では 11,098 千円(7.0%)の減となっている。

歳入は、事業収入、使用料及び手数料、繰入金、繰越金、諸収入で 1,028 千円の増となったものの、財産収入、国庫支出金で 10,916 千円の減となったことによるものであり、歳出は、維持補修費、普通建設事業費で 9,764 千円の増となり、人件費、物件費、補助費等積立金で 20,863 千円の減となったことによるものである。

歳入歳出差引額は 10,172 千円で、平成 28 年度の実質収支額と比較すると、1,210 千円(13.5%)の増となっている。

一般会計と同様、自主財源の確保、的確な執行予定額の把握、限られた財源の有効活用を努めるとともに、引き続き利用者の利便性向上に向けた更なる取組みを期待するものである。

3 財産の状況について

土地については、白石斎苑の建設用地購入等により、延べ面積で 3,571.67 m²の増加となっている。建物については、昨年と同じ。

また、基金については、平成 28 年度決算剰余金による財政調整基金への積立が 56,500 千円となっている。予算による各基金への積立が 41,251 千円、取崩し額が 83,890 千円、繰替え運用額が 14,625 千円となっており、平成 29 年度末現在高(各基金の合計)が 767,503 千円となっている。

今後も、引き続き適正管理に努められるよう要望するとともに、基金については、将来的な財政需要を十分踏まえ、計画的に積立てを行うよう要望する。

4 契約事務について

入札契約制度の透明性及び公正性を確保する取り組みについては、一定の評価をする。

また、少額の契約事務にあっても、概ね適切に処理が行われていた。

今後も更なる透明性及び公平性の確保を図るとともに、引き続き組織内チェック体制や各担当分野における専門性を強化し、より一層の契約体制の充実を期待するものである。

5 むすび

日本経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復基調が続いており、今後も「新しい経済政策パッケージ」などの政策効果もあいまって、消費や設備投資など民需を中心とした景気回復が見通しているものの、諸外国の情勢等に左右される日本経済は依然として厳しい経済情勢であることから、構成市町の財政状況は今後も厳しい状況が予測される。

そうした中、構成市町の負担金に依存している組合としては、費用対効果の視点に立ったコスト意識の徹底を基本とし事務の円滑化効率化を求め、最少の経費で最大の効果を挙げるよう努めることが重要である。

今後も引き続き積極的に事務事業の見直しを行い、財政負担の効率化及び透明化に努め、安心・安全で、圏域住民が快適に暮らせる圏域づくりに努められたい。